

# ながとじん 長門人



声をかけてください

「熱血・新鮮力」

上田高史 さん

うえだ たかし／昭和58年生／板持2区  
俵山郵便局勤務

※仕事は 俵山郵便局は小さな

特定郵便局なので、郵便、貯金、保険など全般の仕事をしています。5ヶ月目を迎えて、だいぶ慣れてきましたが、まだ時々先輩に迷惑をかけています。良い先輩に恵まれとても働きやすい職場です。

※趣味は 4月に購入した愛車でのドライブです。

※どんな長門に 美しい自然を残しながら、若い人たちが住みたくなるようなまちにしたいと思います。若い人が遊べる施設が少ないですね。

※好きな言葉は 「努力」です。努力すれば大抵のことはできると思います。

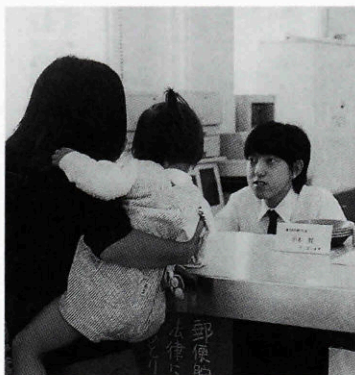
※好きな食べ物 焼肉です。

友達とよく食べにいきます。

※結婚は 仕事が一人前にできるようになってからです。まだそんな余裕はありません。

※気をつけていることは 自分勝手な思いこみで判断しないよう、お客様の要求をよく確認するようにしています。

※一言 郵便局にいらしたら、気軽に声をかけてください。



長門を離れはや25年。昨年11月から1年間の長期出張で単身ロンドンに駐在している。

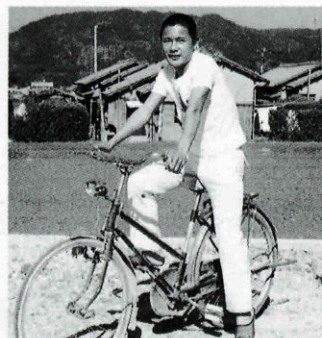
物珍しさという好奇心も薄れた8ヶ月を迎えた頃、1週間の休暇をとりイギリス南西端、観光と漁業の町ペンザンスを訪れた。この町は、自然と漁港が渾然一体化し、美しく懐かしい感傷を与えてくれ、長門とよく似ていた。人々はよそ者に対して警戒心が強いが、打ち解けると土地柄よろしく善意に満ちていた。この世の中、お金だけが人生の目的ではないことが実感できた。自然の恵みと安堵の土地に生活することがいかに大切か。残念ながら失ってみなければわからない。今まで、ただひたすら自分の事だけを追い求めてきたけれども、多種多様な巨

長門に帰りたい

「ふるさとながと。こんにちは」

大化した都市で生活することが良いとは思えなくなる。

日本でも、都会からある程度離れた所に人間らしい場所が多い。長門は冬も気候が温暖で、山も海もある。当然、美味しいものもある。「そのうち長門に帰るよ」と友人に言っていると「不景気で就職の奪い合いになるから、帰ってくるな」と反論されるが、やはり人間らしい生活を取り戻せる長門に帰りたいと思う。



中学時代（自宅近くで）



佐々木敏明 さん

ささき としあき／昭和34年生／ロンドン在住  
上川西2区出身／UFJ International Plc.勤務